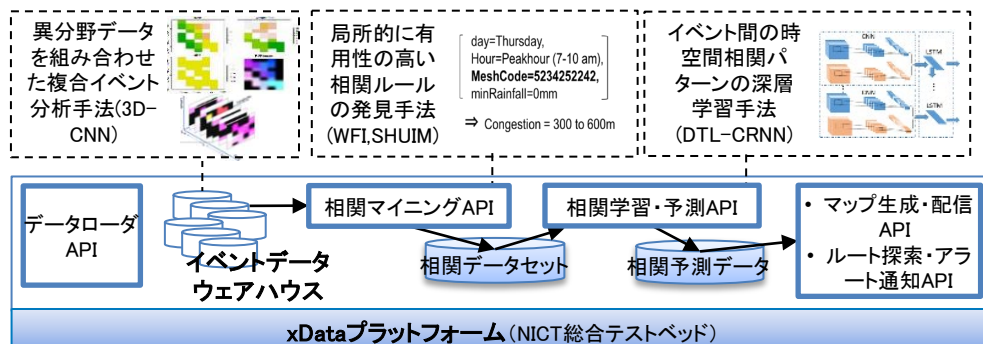


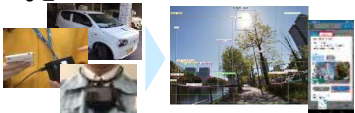
概要

様々な分野のセンシングデータを収集して横断的に組み合わせ相関の発見や予測を行うことで、実世界の複雑な状況変化を把握し行動を支援するスマートサービスを開発するためのプラットフォームです。



異分野センシングデータの収集

- 気象・環境モニタリングデータ
- 交通・車載・ウェアラブルセンサーデータ
- SNSデータ
- ライフログ画像からの環境品質予測など



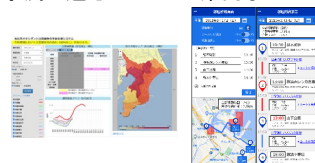
環境品質予測モデルの作成

異常気象による交通障害リスク(左図)や大気汚染による健康リスク(右図)などを予測(地域メッシュ・ルート単位、1~12時間後)



スマートサービスの開発

光化学スモッグ注意報・警報の早期発令支援サービス、リスク予測に適応したルート案内など



特徴

- 実空間データの相関の分析やAI予測を行うデータ連携分析技術
- 環境、交通、健康等の異分野データを収集・分析するプラットフォームとAPI

ユースケース

- 越境汚染や局所的に発生する環境被害の短時間予測による早期警戒支援
- 異常気象等による移動リスクの予測に基づく安全・快適なルート案内
- プラットフォームを活用したハッカソンなどの利用者参加型開発

今後の展開

- NICTと利用者のデータやサービスを相互に連携させ予測分析やアプリ開発を行う共創型プラットフォームへと発展

【お問合せ先】

国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所
 統合ビッグデータ研究センター
 Mail : xdatapf-contact@ml.nict.go.jp